

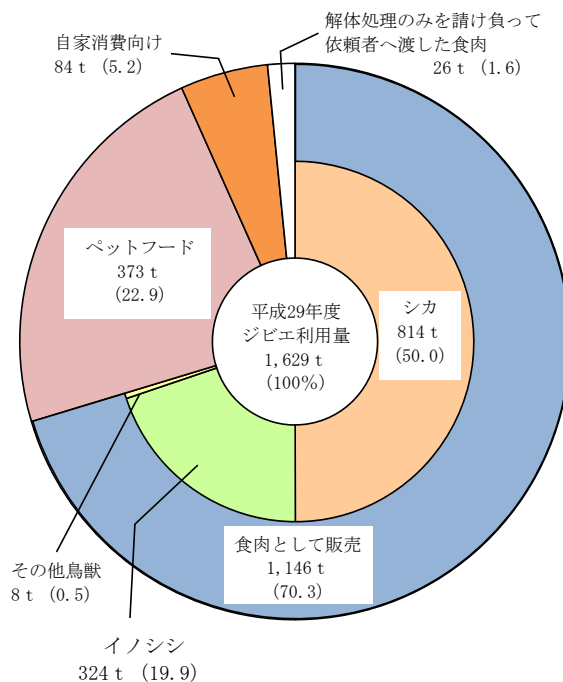
I 調査結果の概要

1 野生鳥獣のジビエ利用量

食肉処理施設が平成29年度に処理した野生鳥獣のジビエ利用量は1,629 tで、前年度に比べ27.0%増加した。

このうち、食肉としての販売目的で処理したジビエ利用量は1,146 tで、前年度に比べ12.9%増加し、鳥獣種別にみるとシカが814 tで22.4%増加、イノシシが324 tで5.5%減少、その他鳥獣が8 tで14.3%増加した。

図1 野生鳥獣のジビエ利用量（全国）（平成29年度）



注：割合については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

表1 野生鳥獣のジビエ利用量（全国）

区分	合計	食肉処理施設が販売						解体処理のみを請け負って依頼者へ渡した食肉	自家消費向け食肉
		計	食肉				ペットフード		
			小計	イノシシ	シカ	その他鳥獣			
平成28年度	1,283	1,165	1,015	343	665	7	150	34	84
29	1,629	1,519	1,146	324	814	8	373	26	84
対前年度比 (%)	127.0	130.4	112.9	94.5	122.4	114.3	248.7	76.5	100.0
構成割合 (%)									
平成28年度	100.0	90.8	79.1	26.7	51.8	0.5	11.7	2.7	6.5
29	100.0	93.2	70.3	19.9	50.0	0.5	22.9	1.6	5.2

単位：t

2 野生鳥獣の解体頭・羽数

食肉処理施設が処理した野生鳥獣の解体頭・羽数は9万6,907頭・羽で、前年度に比べ8.6%増加した。

鳥獣種別にみると、シカが6万4,406頭で15.7%増加、イノシシが2万8,038頭で2.0%増加、その他鳥獣が4,463頭・羽で26.7%減少した。

図2 野生鳥獣の解体頭・羽数（全国）

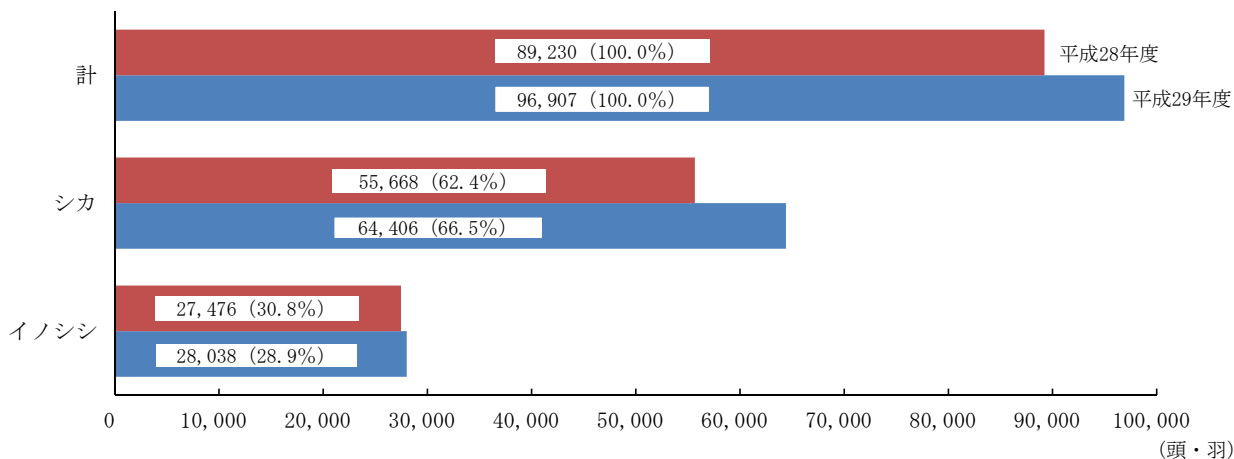


表2 野生鳥獣の解体頭・羽数（全国）

区分	計	イノシシ	シカ	その他鳥獣				
				小計	クマ	アナグマ	鳥類	その他
平成28年度	89,230	27,476	55,668	6,086	160	474	5,132	320
29	96,907	28,038	64,406	4,463	172	281	3,950	60
対前年度比(%)	108.6	102.0	115.7	73.3	107.5	59.3	77.0	18.8
構成割合(%)								
平成28年度	100.0	30.8	62.4	6.8	0.2	0.5	5.8	0.4
29	100.0	28.9	66.5	4.6	0.2	0.3	4.1	0.1

表3 （参考）イノシシ、シカの捕獲頭数（全国）

単位:頭

年度	計	イノシシ	シカ
平成28年度	1,199,746	620,464	579,282
29 (速報値)	1,126,400	536,700	589,700

資料：環境省調べ。平成29年度は平成31年12月時点速報値。

平成29年度速報値では、岡山県及び広島県から報告されている狩猟以外の捕獲頭数を計上している。

3 食肉処理施設で処理して得た金額

食肉処理施設で処理して得た金額は31億4,700万円で、前年度に比べ3.9%増加した。

このうち、食肉の販売金額は29億1,900万円で、前年度に比べ0.9%増加しており、鳥獣種別にみるとシカが16億4,000万円で10.6%増加、イノシシが12億4,700万円で9.0%減少、その他鳥獣が3,200万円で17.9%減少した。

表4 食肉処理施設で処理して得た金額（全国）

単位：100万円

区 分	合 計	販 売 金 額										解体処 理の請 負料金
		計	食 肉				食 肉 以 外					
			小 計	イノシシ	シカ	その他 鳥 獣	小 計	ペット フー ド	皮 革	鹿角製品 (鹿茸等)	そ の 他	
平成28年度	3,030	2,987	2,893	1,371	1,483	39	94	81	6	5	2	43
29	3,147	3,125	2,919	1,247	1,640	32	206	193	6	6	1	22
対前年度比(%)	103.9	104.6	100.9	91.0	110.6	82.1	219.1	238.3	100.0	120.0	50.0	51.2
構成割合(%)												
平成28年度	100.0	98.6	95.5	45.2	48.9	1.3	3.1	2.7	0.2	0.2	0.1	1.4
29	100.0	99.3	92.8	39.6	52.1	1.0	6.5	6.1	0.2	0.2	0.0	0.7

4 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売価格

食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別の1kg当たりの販売価格は、イノシシが3,853円、シカが2,051円、その他鳥獣が3,228円であった。

表5 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売価格（全国）

単位：円/kg

区 分	イ ノ シ シ	シ カ	そ の 他 鳥 獣
平成28年度	3,857	2,030	4,674
29	3,853	2,051	3,228
対前年度比(%)	99.9	101.0	69.1

5 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数

野生鳥獣の解体頭・羽数規模別に食肉処理施設数をみると、50頭・羽数以下が274施設と最も多く、全体の約半数を占めた。

一方、1,001頭・羽数以上の階層では、1,001～1,500頭・羽数が9施設（1.5%）、1,501頭・羽数以上が6施設（1.0%）であった。

図3 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数（全国）（平成29年度）

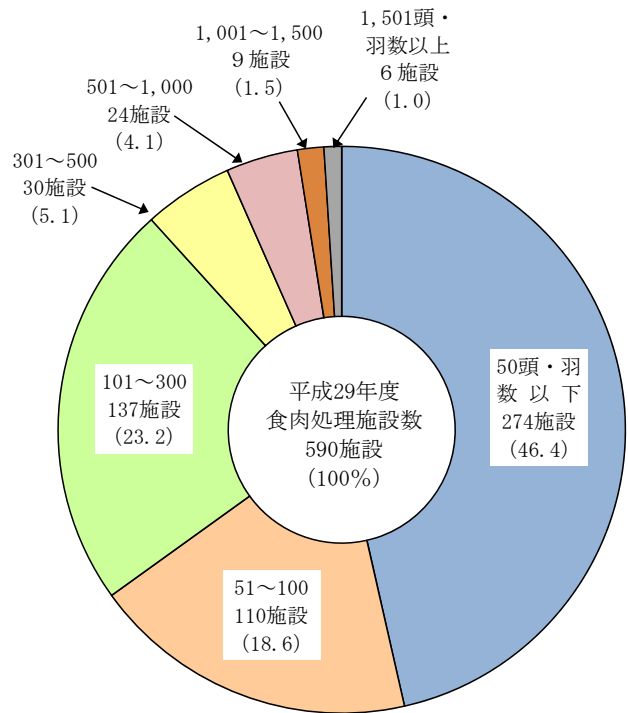


表6 解体頭・羽数規模別食肉施設数（全国）

区分	解体頭・羽数規模							
	計	50頭・羽数以下	51～100	101～300	301～500	501～1,000	1,001～1,500	1,501頭・羽数以上
平成28年度	563	283	100	110	32	25	7	6
29	590	274	110	137	30	24	9	6
対前年度比 (%)	104.8	96.8	110.0	124.5	93.8	96.0	128.6	100.0
構成割合 (%)								
平成28年度	100.0	50.3	17.8	19.5	5.7	4.4	1.2	1.1
29	100.0	46.4	18.6	23.2	5.1	4.1	1.5	1.0

単位：施設